



平成 26 年 4 月 22 日

各 位

会 社 名 日 東 紡
代表者名 代表取締役社長 南園 克己
(コード番号 3110 東証第 1 部)
問合せ先 企画本部長 高木 龍治
(TEL 03-4582-5040)

持分法適用会社の株式取得(完全子会社化)に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 4 月 22 日の取締役会において、台湾に所在し、当社が 50%出資する NITTOBO ASCO Glass Fiber Co., Ltd.(以下、「NAG」)の残る 50%の株式を取得し、完全子会社とすることについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 完全子会社化の理由

グローバル化等、市場環境の変化により柔軟に対応できる体制を整え、原繊材事業の事業基盤を一層強化する。

2. 異動する子会社の概要

(1) 名称	NITTOBO ASCO Glass Fiber Co., Ltd. (福隆玻璃纤维股份有限公司)	
(2) 所在地	No. 89, Chung Hwa Road, Min-Hsiung, Industrial District, Chia-Yi Hsien 621, Taiwan, Republic of China (台湾嘉義縣民雄鄉民雄工業區中華路89號)	
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 畑中 英之	
(4) 事業内容	プリント配線板用ならびに産業資材用グラスファイバーヤーンの製造・販売	
(5) 資本金	387 百万台湾ドル	
(6) 設立年月日	1988 年 1 月	
(7) 大株主及び持ち株比率	旭化成イーマテリアルズ株式会社(50%) 当社(50%)	
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	当社は当該会社の発行済株式の50%を保有しております。

	人的関係	当社の執行役員 1 名が当該会社の董事長を兼務しております。
	取引関係	当社は当該会社からグラスファイバーヤーン製品を購入しております。

*当社の事業への影響等を勘案し、当該会社の最近三年間の経営成績及び財務状態に関しては、非開示とさせていただきます。

3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名称	旭化成イーマテリアルズ株式会社	
(2) 所在地	東京都千代田区神田神保町 1 丁目 105 番地	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高山 茂樹	
(4) 事業内容	バッテリーセパレータ「ハイポア™」、フォトマスク防塵保護膜ペリクル、プラスチック光ファイバ、ディスプレイ材料、フレキシ印刷用感光性樹脂版「APR™」「AFP™」「AWP™」、エポキシ樹脂、感光性ポリイミド/PBO「パイメル™」、感光性ドライフィルム「サンフォート™」、プリント基板用ガラスクロスなどの製造・販売	
(5) 資本金	30 億円	
(6) 設立年月日	2009 年 4 月 1 日	
(7) 大株主及び持ち株比率	旭化成株式会社(100%)	
(8) 上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	当社は、当該会社にグラスファイバー製品の販売を行っております。

*非上場会社である旭化成イーマテリアルズ株式会社の純資産額・総資産額については、開示されていません。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	193,500 株(議決権の数:193,500 個、議決権所有割合: 50%)
(2) 取得株式数	193,500 株(議決権の数:193,500 個、議決権所有割合: 50%)
(3) 異動後の所有株式数	387,000 株(議決権の数:387,000 個、議決権所有割合:100%)

*取得価額については、旭化成イーマテリアルズ株式会社との株式売買契約の中で守秘義務の対象事項になり、同社の開示に関する承諾を得ておりませんので、非開示とさせていただきます。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2014年4月22日
(2) 契約締結日	2014年4月22日
(3) 株式譲渡実行日	2014年5月30日(予定)

6. 名称変更

完全子会社化に伴い、社名を、“NITTOBO ASIA Glass Fiber Co., Ltd.”に変更する予定です。なお、中国語の名称は変更致しません。

7. 今後の見通し

本取引による、平成26年3月期の当社連結および単体業績への影響はありません。今後の連結業績に与える影響につきましては、当該会社を連結子会社として反映させた上で、平成26年5月12日発表予定の平成26年3月期決算短信で連結業績見通しを開示する予定です。本取引による平成26年3月期の連結業績予想(平成26年2月5日公表)の修正はありません。

以 上